

東日本大震災復興記録誌の発行について

名取市では、これまで、東日本大震災発災直後の市の対応を記録した「東日本大震災 名取市の記録」を平成 26 年 9 月に制作・発行していたものの、その後、震災からの復興事業の全容を記録したものはありませんでした。

そのような中、市では、震災から年月が経過し、人々の記憶や関心の薄れが懸念されることを踏まえ、令和 6 年 10 月に「東日本大震災の伝承事業取組基本方針」を定め、震災の伝承に向けた基本的な考え方を整理したところです。当方針では、震災からの復旧・復興過程における記憶や経験、教訓等を取りまとめた震災復興記録誌を作成し、情報の発信に取り組むこととしており、今般、「名取市東日本大震災復興記録誌」を発行する運びとなったものです。

○目的

東日本大震災からの復旧・復興に向けた名取市の取組を概括するとともに、復興に携わった市民、団体、職員のインタビュー、国内外からの協力、支援など、復興過程の全容を記録し、震災後に得られた記憶や経験、教訓を後世に伝承することで、今後起こり得る大規模災害への対応や危機管理に役立てることを目的とするもの。

○内容

ページ数 415 ページ

発行部数 500 部

内 容

- ・ 平成 23 年 10 月に策定した「名取市震災復興計画」に定める「暮らし」「産業」「まち」の 3 つの分野と 36 の主要施策に従い、発災時の状況やこれまでの復興事業の取組について振り返りを行う。
- ・ 市が実施した復興事業だけではなく、市内で活動する震災伝承団体や沿岸地域の町内会長へのインタビュー記事を掲載、さらに、復興事業に携わった 33 名の市職員の経験をまとめたコラムを掲載することで、復興の過程で直面した課題や教訓、そしてそれをどのように乗り越えてきたかについて、記録する。
- ・ 単なる記録の保存にとどまらず、将来世代が今後起こり得る大規模災害への対応や危機管理を考えるきっかけとなることを企図するもの。

○配布先

- ・ 市内教育機関や図書館、震災復興伝承館など市内各施設のほか、宮城県や近隣自治体などに配布する。
- ・ 電子版を市ホームページに掲載する。

【問合せ】
企画部政策企画課政策係
担当：菅原・菊地
電話：022-724-7144（直通）